

ROYAL

ロイヤルホールディングス株式会社

証券コード 8179

第75期

中間報告書

2023年1月1日 ▶ 2023年6月30日



日本で一番質の高い“食”&“ホスピタリティ”グループへ

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、日頃より格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の沈静化を受けて行動制限が緩和されたことから、経済活動は正常化に向かいました。また、全国旅行支援の延長や訪日外国人の増加なども下支えし、個人消費には持ち直しの動きがみられました。しかしながら、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や為替相場の円安傾向などに伴い、資源価格の高騰に起因する物価上昇は続いているため、国内経済は依然として不透明な状況が続いております。また、当社グループにおきましては、外食および宿泊需要の戻りやコロナ禍で取り組んだ構造改革の効果などもあり、各事業セグメントで業績は回復に向かっていますが、原材料費や光熱費の上昇傾向の継続、需要回復に応じた労働力の確保など、事業環境は依然として厳しいものとなっております。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の売上高は64,568百万円(前年同期比+36.3%)、営業利益は2,520百万円(前年同期営業損失739百万円)、経常利益は2,036百万円(前年同期経常損失440百万円)となりました。また、固定資産除売却損等、特別損失117百万円および法人税等431百万円を計上し、非支配株主に帰属する四半期純利益6百万円を差し引いた、当第2四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は1,481百万円(前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失668百万円)となりました。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役会長
菊地 唯夫

代表取締役社長
阿部 正孝

2023年9月

■連結決算ハイライト(中間)

(単位:百万円)

	第73期	第74期	第75期	前年同期比
売上高	38,668	47,386	64,568	36.3%
経常利益	△5,082	△440	2,036	—%
親会社株主に帰属する四半期純利益	△3,168	△668	1,481	—%

ロイヤルグループのサステナビリティ経営について

1 ロイヤルグループのサステナビリティ基本方針について

私たちロイヤルグループは、“食”&“ホスピタリティ”企業グループとして、事業活動を通じて、社会・環境問題への対応に積極的に取り組み、各ステークホルダーとのつながりを大切に明るい未来の創造と持続可能な社会の実現に貢献します。

2 マテリアリティ(重要課題)

ロイヤルグループの事業およびステークホルダーの双方の観点から、様々な社会課題の重要度を調査・検討し、2023年2月に5つの重要課題(マテリアリティ)を策定しました。今後は、ステークホルダーの問題意識を十分に踏まえつつ、グループ全体での活動を推進し、サステナビリティ経営の浸透と深化のプロセスを歩んでいきます。

観点	マテリアリティ(重要な取り組み課題)	関連するSDGs
人財	従業員の成長を第一に、健全な労務・職場環境の維持向上・ダイバーシティ&インクルージョンの浸透・人財への積極投資を推進する	3 持続可能な成長、5 働きがい、8 持続可能な消費と生産、10 人や国の不平等の解消
“食”&“ホスピタリティ”	食の安全・安心を最優先し、また、健康への配慮や食品サービスの付加価値向上に注力し、明るい社会を創造する	3 持続可能な成長、9 産業、革新とインフラ、12 持続可能な消費と生産
資源・環境	食品廃棄物の削減とリサイクル活用を推進する仕組みの実現、および省エネルギー施策の継続により、CO ₂ 排出量削減を推進する	7 持続可能なエネルギー、12 持続可能な消費と生産、13 気候変動、14 海洋資源、15 陸域生態系
地域	多様化する地域・社会のニーズに合わせた社会貢献活動を推進する	2 持続可能なエネルギー、4 質の高い雇用と経済的成長、11 持続可能な都市とコミュニティ、17 持続可能なパートナーシップ
ガバナンス	食品調達・商品表示・情報管理において信頼を得られる体制を構築し、ステークホルダーとのエンゲージメント強化を図る	2 持続可能なエネルギー、8 持続可能な消費と生産、10 人や国の不平等の解消、12 持続可能な消費と生産、16 平和と公正

3 環境省モデル事業に採択されている取り組み ～残った料理を持ち帰る『mottECO』活動

ロイヤルホストは、外食・ホテル企業数社や東京都杉並区と共同で、環境省「令和5年度食品廃棄ゼロエリア創出モデル事業等」に応募し、「mottECO導入モデル事業」として採択され、取り組みをおこなっています。

この取り組みは、食品ロス・食品廃棄物削減という社会課題について、競合の垣根を越えた複数の事業者と自治体が連携し、「mottECO」(食べ残し持ち帰り)の普及を目的としたコンソーシアムを結成、「mottECO」の拡大を通じその解決を図るものです。



「～食べ残しをなくそう!～食品ロス削減 mottECO FESTA 2023」を開催しました。

会社の概況

■ 会社概要 (2023年6月30日現在)

会社名	ロイヤルホールディングス株式会社 (英文名 ROYAL HOLDINGS Co., Ltd.)
設立	1950年(昭和25年)4月
資本金	17,830,138,262円
従業員数	連結 1,869名
東京本部	東京都世田谷区桜新町一丁目34番6号
本社	福岡県福岡市博多区那珂三丁目28番5号
事業内容	グループの経営を統括・管理する純粋持株会社

■ 役員 (2023年6月30日現在)

取締役	監査等委員
代表取締役会長 菊地 唯夫	常勤監査等委員 富永 真理
代表取締役社長 阿部 正孝	監査等委員(社外取締役) 石井 秀雄
常務取締役 木村 公篤	監査等委員(社外取締役) 中山ひとみ
社外取締役 平井龍太郎	監査等委員(社外取締役) 梅澤真由美
社外取締役 村井 宏人	

株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月開催
基準日	定時株主総会 毎年12月31日 期末配当金 毎年12月31日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎0120-782-031
公告方法	当社のホームページに掲載いたします。 (https://www.royal-holdings.co.jp/)
上場取引所	東京証券取引所プライム 福岡証券取引所

株主優待制度

詳細は >> <https://www.royal-holdings.co.jp/ir/stock/preference/>

